

Eureka!

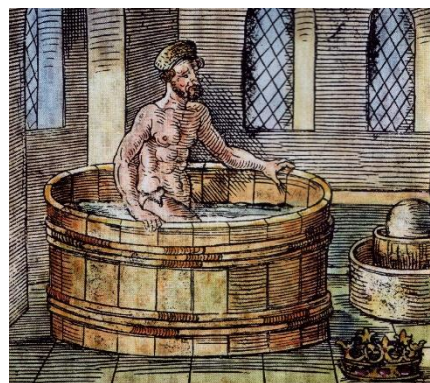
—見つけた!—



兵庫県立三田祥雲館高等学校
探究・情報推進部
探究通信 令和5年度第1号
令和5年5月1日発行

見つけることの喜びを! Eureka でワクワク!!

今から約 2300 年前、古代ギリシャの都市シラクサの王ヒエロンは金細工職人に金塊を渡し、金の王冠をつくるようにと命じました。やがて出来上がった王冠はまばゆいばかりに光り輝いており、王は大満足でした。しかし、職人が銀の混ぜ物をして、あずかった金の一部を盗んだというわさが広まったのです。そこで、王はギリシャの科学者として知られていたアルキメデスと呼び、王冠を壊さずに混ぜ物が含まれているかどうかを調べる方法を尋ねました。アルキメデスはすぐには答えられず、いったん家に帰って考えることにしました。何日か悩んでいたアルキメデスはある日、気晴らしに風呂に入ることになりました。浴槽に入ると水面が高くなり、水が縁からあふれ出します。これを見てアルキメデスは、王冠を壊さずに純金かどうかを調べる方法(*)を思いついたのです。そして、服を着るのも忘れて表にとびだし、「Eureka! Eureka!」と叫びながら、裸のままで通りを駆けぬけたということです。



さて、三田祥雲館高校で発行する探究通信に「Eureka(エウレカ)!—見つけた!—」という名前をつけています。裸で通りを駆けるとまていかになくとも、自分自身で何かを「見つける」ことの喜びをみなさんに感じて欲しいと思ったからです。日々の生活や授業、そして探究活動の中で、「なんですか?」「あ、そうか!」を繰り返してください。「小さな発見にワクワクする気持ち」を積み重ねていくことが、大きな成長に繋がると信じています。「ワクワク」を探して、積極的にいろいろなことに挑戦する1年にしましょう。

探究? いいえ「探究」です

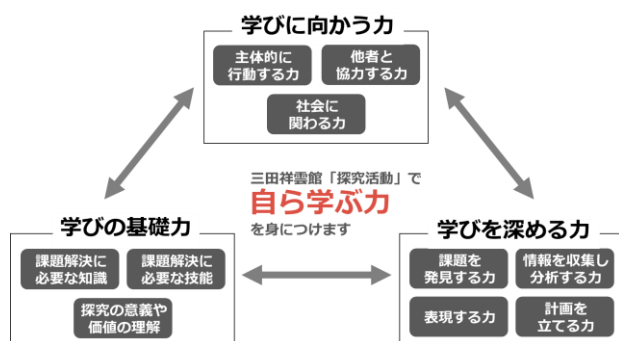
たんきゅう【探究】 ある物事をあくまでさがし求めようとする。こと。 探索。「人生の意義を探究する」	たんきゅう【探究】 物事の真の姿をさがって見きわめること。「学問の探究」
--	--

広辞苑(岩波書店)より引用

「探究」活動では、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」というプロセスを発展的に繰り返します。何か疑問に思ったことを調べ、考えてみると、新たに疑問が生まれ、さらに考えていくことで、物事に対する理解が深まっていきます。その過程で自分なりにまとめた考えは、主張や提案という形で他者と共有しなければなりません。そうすることで、社会とつながり、自分の将来に見通しをもつことができるのです。

「探究」の過程では、集めた情報を既存の知識と関連付けたり、順序立てたり、分類したりするさまざまな思考のスキルを用います。そもそも正しい情報を集めることにもスキルが必要です。他者と議論すること、自分の考えをわかりやすく伝えることなども簡単にできることではありません。高校での「探究」活動は、それらのスキルを身につける場です。三田祥雲館高校では、探究活動に必要なスキル(力)を「自ら学ぶ力」と定め、右図のようにまとめています。高校時代にこれらの力を身につけることができれば、社会の様々な課題に対応することができ、自分の生きる道を拓くことができます。

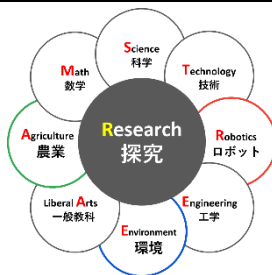
正解を探すのではなく、議論を尽くし、調査、観察、実験・・・を尽くして、自分自身が考える「最適解」を作るのが探究です。その過程でうまくいかないことがあるのは当たり前です。「失敗した!」とあきらめないでください。「『失敗』と書いて『成長』と読む」という名言もありますよ。



SSH（スーパーサイエンスハイスクール）第3期 令和4～8年度

祥雲 STREAMプログラム

1年次生：プログレス探究A「広げる」
2年次生：プログレス探究B「伝える」
3年次生：プログレス探究C「活かす」
その他 全校生徒対象イベント多数あり



探究活動を中心に据え、祥雲館の特色を活かした
祥雲型 STEAM 教育を実践します。理系・文系に関
わらず、様々な授業や行事を計画しています。

**イノベーションを起こし、人と自然が共生する
新しい未来を切り拓く人材へ**

令和5年度 探究・SSH 等に関わる行事

希望者を募集して行う企画がたくさんあります。積極的に参加して、自分の「経験値」を上げてください。

第4回祥雲探究祭 9月29日（金） 全校生徒対象 探究を楽しむ1日～伝えよう・考えよう・語り合おう～ 3年次生の課題研究成果発表、2年次生の課題研究中間 発表など全校生で研究を楽しみます。	オーストラリア研修 7月22日（土）～29日（土） サイエンスツアーin 東京 8月予定 人文校外研修（神戸バスツアー） 8月予定 環境 Workshop on the Beach（須磨海岸） 11月予定 地理情報システム（GIS）研修会 1月予定 希望者対象の研修会（バスツアー等）多数計画中 SSH 講演会 12月 日程・内容調整中 全校生徒対象 「プログレス探究A」6月、「プログレス探究B」5月開講
祥雲 SSH シンポジウム 近隣の小中学生、高校生、一 般の方と共に、サイエンスを語り合います。 9月23日（土）「動物園と生物多様性」 12月16日（土）「宇宙への挑戦」	

探究・情報推進部紹介



「エウレカねずみ」
祥雲探究マスコットキャラクター

探究・情報推進部は、みなさんの探究活動をサポートする部署です。探究活動をすすめるためには、様々な情報、知識や体験が必要
です。そこで、授業としての「SS 探究」だけでなく、図書館、情報教育、国際交流、そして SSH（スーパーサイエンスハイスクール）
事業まで、幅広く担当しています。これらのことについて、興味関心があれば、何でも話しに来てください。

土居恭子（理科・生物） 「ワクワク」する気持ちを大事にしたいと思う今日この 頃。プログレス探究の年間計画を立てながら、選択した 生徒のみなさんが「ワクワク」する様子を想像して、ま ず自分が「ワクワク」しています。 菖池祐子（理科・化学） しょういけ と読みます。よろしくお願いします。 化学と SS 探究 II と Human&Science という科目を担当し ています。日々面白いことを探して生きています。面白 いこと案外周りにいっぱいありますよ。悩んだらしばら くボーっとしながら、勉強も探究も存分に悩んで楽しん でいきましょう。 大西千都（国語） 皆さんこんにちは。SS 探究 I と II を担当しています。 国語科の大西です。今年は祥雲 STREAM プログラムの一 環で、様々なイベントを企画しています。気軽に参加 し、自分の中にある好奇心をさらに伸ばしてみてください。 今年も皆さんといろいろな経験ができることを楽し みにしています。 山口美恵（英語） 今年度から探究Ⅲを担当することになりました英語科 の山口です。探究の授業を通して、皆さんがどのように 自ら「問い」を作り出し、考え、行動していくのかが、 とても楽しみです。私自身も学びを深めていきたいと思 いますのでよろしくお願いします。	新田真司（理科・物理） 漫画「Dr.STONE」の中で「欲しい＝正義」というセリ フがあります。言葉だけでは誤解を招くかもしれません が、西洋では「Necessity is the mother of invention.」と いうことわざもあります。必要だと感じた時が行動する タイミングです。機を逸することがないようにしよう。 田中尋子（英語） 国際交流を担当しています。その仕事の中では、人的 ネットワーク・パートナーシップを創り、維持・強化し ていく大切さを日々感じています。必要な時に必要な支 援をだれ（どこ）に求めていくか、それは皆さんの探究 でも同じだと思います。まずは、オープンな気持ちで、 社会・世界とつながっていくことを楽しみましょう。 牛尾菜穂子（情報） 今年度から探究Ⅲを担当することになりました情報科 の牛尾です。自分の興味があることを「深く掘り下 げ」、それを「とことん究める」。こんな魅力的な学 びは探究の授業ならではのです。じっくり観察し、じっくり 考えると究めたいくなる題材はあちこちに転がっています よ。 清田順子（図書館） 絵本を読むとほっこりします。中でもヨシタケシンス ケが大好きで、にまにましながら読んでいます。大人も 子供も楽しめる本が多いです。祥雲館の図書館にもある ので、ぜひにまにまにきてください！お待ちしております！
--	---

